

様式第 7 号

意見公募手続実施結果

- 1 題名 水戸市緑の基本計画（第 2 次）（素案）
- 2 案の公表日 令和 6 年 12 月 16 日（意見提出期限：令和 7 年 1 月 15 日）

（政策等を定める場合）

- 3 市民等からの意見数

計 5 人 15 件

(1) 郵送	1 人	2 件
(2) F A X	1 人	3 件
(3) メール	2 人	9 件
(4) 直接提出	1 人	1 件

- 4 提出意見及び提出意見を考慮した結果

No.	意見等の概要	市の考え方（対応）
1	水戸市緑の基本計画の財源について教えてください。	インフラ整備に要する事業費は国庫補助金や市債等の活用により，市の財政に有利な財源を確保するほか，森林整備には森林環境譲与税を活用します。
2	この計画において納税者にとって経済的利益額を教えてください。	経済的利益額については，具体的な金額までは算出しておりませんが，本計画で定義する緑の存在における経済的効果として，観光資源等になることによる交流人口増加，良好な環境・景観形成に寄与することによる土地の価値の向上，雨水の流出抑制による浸水被害の軽減等が挙げられます。
3	この計画において納税者にとっての経済的負担額を教えてください。	経済的負担額については，具体的な金額までは算出しておりませんが，水戸市緑の基本計画（第 2 次）に位置付けた施策のうち，投資的事業については，水戸市第 7 次総合計画に基づき毎年策定する 3 か年実施計画において，事業費をお示ししてまいります。 また，市ホームページ等により，公園等の管

		理経費や建設事業費等の予算の概要をお知らせしてまいります。
4	PDCA サイクルの CHECK について納税者や議会に報告しないのはなぜですか？	水戸市緑の基本計画（第2次）の策定時において、本市に住所を有する方をはじめ、市議会議員や学識経験者で構成される水戸市緑化推進会議に事業の進捗を報告し、御意見をいただいているところであり、その内容については本市ホームページで公開しております。 また、本計画に位置付けた各事業については、毎年、決算状況や成果の概要を議会に報告し、その審査を受けております。
5	PDCA サイクルの CHECK について事業進捗の把握は毎年行い公表しますか？	本計画に基づく施策、事業を着実に推進するため、各施策、事業の成果を把握し、適正な進捗管理を行い、事務事業報告や決算報告等を通じて公表してまいります。
6	PDCA サイクルの CHECK について全ての事務事業評価を公表してください。	本計画に基づく施策、事業を着実に推進するため、各施策、事業の成果を把握し、適正な進捗管理を行い、事務事業報告や決算報告等を通じて公表してまいります。
7	この計画において予算規模を教えてください。	水戸市緑の基本計画（第2次）に位置付けた施策のうち、投資的事業については、水戸市第7次総合計画に基づき毎年策定する3か年実施計画において、事業費をお示ししてまいります。 また、市ホームページ等により、公園等の管理経費や建設事業費等の予算の概要をお知らせしてまいります。
8	皆様には各施設の老朽化対策・整備は底知れない仕事を担い、日々ご尽力いただき感謝の気持ちでいっぱいです。どう考えても人手が足りないと思います。水戸市民の協力を呼びかけてはいかがでしょうか。ひとつの提案です。 「みんなが楽しめる緑あふれる水戸・1時間サポート隊募集」などいかがでしょうか。水戸市報などで、どこにどんな公園や施設があるのか地図を載せ、日時を決め草取り清掃の参加を募り、ちょっぴりプレゼント（苗物1ポット程度や軍手1双など）	公園・緑地等の維持管理に市民の皆様の協力をいただく取組については、現在、公園愛護会制度により、周辺地域の皆様の御協力をいただきながら推進をしているところです。 御提案の短時間ボランティアの募集は、愛護会制度の新たなあり方として、有効な手法の一つと考えられることから、公園愛護会制度の充実の一環として導入を検討してまいります。

	を用意するといったものです。 先日、水戸城跡を散歩したのですが、周辺土手が枯れた雑草で覆われていました。思わず草取りしたくなる状態でした。せっかくの施設で、他県からも訪問者様もあるでしょうにと思いましたが、勝手に手を出しても良いのかもわかりませんでした。 職員の皆様に時間が作り出せない時はプレゼント配布は町内の方をお願いするなど、小学生の遊び場でしたら清掃してから遊ぶ（前日等）など学校の協力なども仰いではいかがでしょうか。 元気なシニア世代も数多くいます。散歩しながら休日に水戸市のためにとか、遠いけど行ってみて、その後子供達遊ばせてこようなど、水戸市民の意識を高める事が大事のように思います。協力しやすい環境（地図）があると嬉しいです。	
9	大塚池公園について、水質悪化について述べられていますが、それを防ぐには現在以上にヨシやマコモなどの水辺に生える植物を植えて、自然に浄化していくシステムを作り上げることが大切である。但し、一般市民はヨシなどがないほうがきれいであるという意識が強いので、池の部分的にヨシを植えたり、その意義を伝える看板を立てたりすることが大切である。	大塚池の水質悪化につきましては、様々な要因が複合的に影響している課題であると認識しております。 御提案の自然植生を生かした水質浄化は、生物多様性の確保の観点からも非常に有効な手段の一つと考えられることから、御指摘を踏まえながら、大塚池公園の良好な環境の保全に取り組んでまいります。
10	児童遊園の再整備について、都市開発法の規定により小さな公園が増えてきているが、その後の管理が十分にできず、荒れてきているのが現状である。地元のボランティアも少子高齢のため余力がない。当然、開発の伴う公園配置基準の緩和は必要になってくると思う。	児童遊園につきましては、こどもたちの遊び場であることや市民活動の場としての機能を有していることから、効率的かつ確実な維持管理に取り組むとともに、周辺地域の公園の配置状況や地域特性などを十分に踏まえながら、開発に伴う公園配置基準の緩和を検討してまいります。
11	私有林の整備事業について、条例等で規制するものでなく、地主さんの考えをアンケートなどで調査し、今後も林を維持する気持ちが持てるようにしていくことも大切である。	御指摘の観点も踏まえながら、適切な私有林の保全の支援に努めてまいります。

12	計画全体について、大変高い目標を立ててであると拝見しました。緑が多く、よく整備されている水戸市は市民の自慢です。これから発展させて下さい。	御意見を踏まえ、本計画の適正な執行に取り組んでまいります。
13	百樹園について、酒門六差路の解消とともに百樹園が目に触れる機会が多くなると思いますが、木が大きくなり枝の落下も心配です。今後の管理、有効活用をお願いします。	百樹園につきましては、植物公園を軸としたガーデンツーリズムとしての活用に向け、整備方針を検討するとともに、適正な維持管理に努めてまいります。
14	緑の啓発として、樹木による二酸化炭素の消費や、ヒートアイランド現象の緩和など環境負荷低減を求めたり、住宅街での火災の輻射熱遮断としての効果を期待する事などは、公園、緑地の緑とともに、街中の樹木が重要になるのではないのでしょうか。 車社会の道路で二酸化炭素を消費してくれるのは街路樹ですし、大規模な火災の場合延焼遮断帯となるのも街路樹です。水分を多く含み、燃えにくい、手入れがしやすく毛虫の付かない樹木など、あるのではないのでしょうか。 素晴らしい水戸市の緑地、公園の緑を減らさないように、手入れ、保存していくのが、公園緑地課の大切なお仕事と思いますが、近年のヒートアイランド現象、真夏の道路、焼ける様なコンクリート、アスファルトの街を、人が歩けるように変えていけるのも、緑の力だと思います。 それには地域の緑を防災の為にも守る、市民の意識と協力が不可欠と考えます。 公園緑地課と道路管理課との連携を願います。	御指摘のとおり、緑には二酸化炭素の消費やヒートアイランド現象の緩和などに効果があるほか、火災発生時の延焼遮断帯や雨水の流出抑制など、防災面でも効果があるとされており、本市では、緑の持つ多面的な機能の活用を図っているところです。 公園・緑地等に限らず、街路樹などの緑の活用も有効であることから、他部署と連携しながら、身近な緑の保全・整備に努めてまいります。
15	先日、大洗磯前神社を訪れ、スダジイ？の森が海からの強風を見事に遮る姿の雄々しさに感動しました。境内の木々にも、それぞれに木に負担がかからない様な名前札が掛けてあり、一本一本に親しみが湧きます。公園での緑に親しむ取り組みと	御指摘のような植物名を記載した銘板は、公園・緑地等の一部の樹木に導入しております。 より多くの市民の皆様が緑を身近に感じていただくために、引き続き植物銘板の充実を図ってまいります。

	して,名札をもっと増やしていく事も効果があるのではないかと思います。今後とも,前向きな施策化に期待しております。	
--	---	--

お問い合わせ先 都市計画部公園緑地課
 担当 中村, 安達
 電話 029-224-1111 内線 3494